

2010年9月～11月の3ヶ月間に当院で治療を受けられた 乳がん、肺がん、胃がん、大腸がん、
肝臓がん、婦人科系がん、泌尿器系がん、悪性リンパ腫の患者さんへ

がん化学療法に伴う貧血に関する実態調査について

当教室では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、2010年9月～11月の3ヶ月間に当院で治療を受けられた乳がん、肺がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、婦人科系がん、泌尿器系がん、悪性リンパ腫の患者さんを対象に「がん化学療法に伴う貧血に関する実態調査」と題する研究を行います。本研究は、患者さんのカルテを閲覧し、がん化学療法実施時の貧血において、どの種類の癌に対して、どのような化学療法を行った場合に赤血球輸血を実施することが多いかを明らかにします。また、がん化学療法実施後の貧血の頻度と程度について調査し、がん患者のQOL低下の状況について検討します。

研究期間は、倫理委員会承認日(平成23年12月12日)から2012年2月29日です。

1. 治療介入は行わない「観察研究」で、既存資料のみを用いた研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 本研究において、主任研究者 山口佳之は中外製薬からの収入がありますが、学内利益相反委員会に当該内容を申告し、利益相反は適正に管理されています。分担研究者は開示すべき利益相反はありません。
3. 研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願い致します。

問い合わせ先：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

病 院 名 : 川崎医科大学附属病院
病院所在地 : 〒701-0192 岡山県倉敷市松島577
病院電話番号 : 086-462-1111 (内線 26504)
電子メール : kasco@med.kawasaki-m.ac.jp
主任研究者 : 川崎医科大学 臨床腫瘍学 山口佳之